

「封筒 7 枚！かんたん家計管理術」

4つのポイント

1

あらかじめ予算を組むから、赤字にならない！

家計簿は1か月の収支の結果を把握することがメインとなりますが、この家計管理術は、まさに逆転の発想。むしろかんたんに現状を確認したあとの作業が中心。まず、1か月間現状を調べた後、それをもとにあらかじめ予算を組んでしまいます。そして、すぐに実行してみて再調整を行っていきます。組んだ予算に対して、決められたルールどおりに実行していけば、絶対に赤字にはならない方法です。

2

支出を3つに分けて必要最低限のお金をキープ！

この家計管理術では、支出を大きく3つに分けて管理します。固定費、準固定費である支出1・2の予算を組んでしまうことで、生活に必要な最低限のお金をあらかじめ確保しておくことができます。

3

1週間のお金の管理は封筒1枚！ かんたんだから続けられる！



流動費は日々の暮らしの中で使うお金です。このお金を支出3として区分します。この支出3を週単位で管理することで、いちいち、それぞれの費目の封筒からお金を抜き出すことをせずに管理できます。費目としては、副食費（おかず代）や交際費、活動交通などに分けてはいますが、それらを一括して週のはじめに封筒から財布にお金を移してしまうので、いちいち細かな出し入れに煩わされずに済みます。

4

お金を管理するコツをつかめて、自然に消費生活の見直しができる！

予算を管理するというプロセスを通じて、使いかたの偏りを把握することができるので、お金の管理されるのではなくお金を自ら管理するという感覚を実感できます。もちろん大きな達成感も得られます。